

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科		
科目名称	総合演習Ⅱ						授業形態		演習	
科目コード	305420	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	村上 真珠美、長友 多恵子、棚町 祥子、竹元 明子								ICT活 用	○
授業概要	本演習は全19回開講する。3年次に開講する。「給食の運営・給食経営管理論分野」「臨床栄養学分野」「公衆栄養学分野」である。 ＜給食の運営・給食経営管理論分野＞（6回）【知識・理解】【態度・志向性】【総合的な学習経験と創造的思考力】 校外実習（給食の運営）および臨地実習（給食経営管理論）の準備と成果報告について、本演習にて行う。給食の運営・給食経営管理論に関する知識の復習と、 実習に向けての心構えについて講義し、また実習終了時の発表会を行う。 ＜公衆栄養学分野＞（5回）【知識・理解】【態度・志向性】【総合的な学習経験と創造的思考力】 臨地実習（公衆栄養学）の事前準備や実習成果報告等を通して、地域住民の健康の保持増進の方法について学ぶ。 ＜臨床栄養学分野＞（8回）【知識・理解】【態度・志向性】【総合的な学習経験と創造的思考力】 臨床栄養学臨地実習の事前指導により、円滑な実習を行い、実習体験を通して社会におけるより良い管理栄養士を目指す。 授業では、臨床栄養学の講義や実習をもとに事前の準備を整える。									
関連する科目	履修前：管理栄養学科で学んだ必修科目 履修後：実習内容 履修後：実習内容を再確認し、報告会の資料・パワーポイント作成。プレゼンテーションの準備を行う。									
授業の進め方 と方法	講義・演習・グループ討議・グループ学習・発表									
授業計画 【第1回】	＜給食の運営・給食経営管理論分野＞ 実習の目的・心得、諸注意 実習を受けるにあたって必要な事項について学ぶ。									
授業計画 【第2回】	衛生管理について（☆ 教科を横断した内容）特定給食施設の衛生管理について「大量調理施設衛生管理マニュアル」を基に学ぶ。									
授業計画 【第3回】	栄養管理について（☆ 教科を横断した内容）各給食施設における基準（給与栄養目標量、食品構成）に応じた栄養管理について学ぶ。									
授業計画 【第4回】	献立作成、課題解決について（☆ 教科を横断した内容）各施設からの課題に取り組み施設の特色を学ぶ。									
授業計画 【第5回】	事前訪問・実習ノート・諸注意について・お礼状の書き方 実習前の最終準備を行いコミュニケーションの取り方等学ぶ。									
授業計画 【第6回】	報告会 それぞれの施設での実習報告を聞く事で広く、施設の特色を学ぶ。実習の目的・心得・諸注意等を理解する。									
授業計画 【第7回】	〈公衆栄養学分野〉 公衆栄養学臨地実習の基本的な考え方と目的について学ぶ。									
授業計画 【第8回】	保健所・保健センター業務と実習の内容① 健康づくりと計画策定等について学ぶ。									
授業計画 【第9回】	保健所・保健センター業務と実習の内容② 母子保健高齢者保健等について学ぶ。									
授業計画 【第10回】	公衆栄養学事前課題への取り組み方について学ぶ。									

授業計画 【第11回】	公衆栄養学実習終了後の報告とまとめ方について学ぶ。
授業計画 【第12回】	〈臨床栄養学分野〉 臨地実習の目的・目標と心構え 臨地実習に臨むにあたって必要な事項について学ぶ。
授業計画 【第13回】	臨地実習の概要① 先輩の体験談を聞くことにより、実習への臨み方を学び意欲を高める。
授業計画 【第14回】	臨地実習の概要② 医療施設の指導者からの説明を聞き、施設への理解と実習への臨み方を学ぶ。
授業計画 【第15回】	臨地実習の概要③ 介護老人保健施設の指導者からの説明を聞き、施設への理解と実習への臨み方を学ぶ。
授業計画 【第16回】	
授業計画 【第17回】	
授業計画 【第18回】	
授業計画 【第19回】	
授業計画 【第20回】	
授業計画 【第21回】	
授業計画 【第22回】	
授業計画 【第23回】	
授業計画 【第24回】	
授業計画 【第25回】	
授業計画 【第26回】	
授業計画 【第27回】	

授業計画 【第28回】	
授業計画 【第29回】	
授業計画 【第30回】	
授業計画 【第31回】	
授業計画 【第32回】	
授業計画 【第33回】	
授業計画 【第34回】	
授業計画 【第35回】	
授業計画 【第36回】	
授業計画 【第37回】	
授業計画 【第38回】	
授業計画 【第39回】	
授業計画 【第40回】	
授業計画 【第41回】	
授業計画 【第42回】	
授業計画 【第43回】	
授業計画 【第44回】	

授業計画 【第45回】	
授業計画 【第46回】	
授業計画 【第47回】	
授業計画 【第48回】	
授業計画 【第49回】	
授業計画 【第50回】	
授業計画 【第51回】	
授業計画 【第52回】	
授業計画 【第53回】	
授業計画 【第54回】	
授業計画 【第55回】	
授業計画 【第56回】	
授業計画 【第57回】	
授業計画 【第58回】	
授業計画 【第59回】	
授業計画 【第60回】	

授業の到達目標	栄養部門の業務について理解し、専門職としての資質を身につける。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	実習先の施設について調べる。(3時間程度) 講義、学内実習等で学んだ事を実地に役立得る様に、再度見直しておく。(2時間)
授業時間外学習【復習】	栄養管理、衛生管理について復習する。(2時間程度) 栄養ケア・マネジメントについて復習する。(3時間程度)
課題に対する フィードバック	質疑応答や発表の中でアドバイスを行う。 実習施設の責任者を招待して報告会を行い、好評をいただく。報告会前に担当教員が修正・指導を行う。
評価方法・基準	授業態度(意欲を含む)30点 提出物30点 報告内容40点
テキスト	＜給食の運営＞給食経営管理課力野ノ必要に応じてプリントを配布する。 ＜臨床栄養学分野＞医療・介護老人保健施設における臨地実習マニュアル[臨床栄養学] 第6版寺本房子・渡邊早苗ほか 建帛社 2,640円 宮崎県給食施設 学養管理の引きき 監修・宮崎県福祉保健部・宮崎市健康管理部 発行・公益社団法人宮崎県学養士会
参考書	授業の中で随時紹介する。
備考	